

2020年10月24日（土） 25日（日）

太宰府天満宮 文書館と絵馬堂にて
コスチュームアーティスト ひびのこづえさんの
ワークショップ、ダンスパフォーマンス、
スペシャルショッブを開催。

[フライヤー表面・裏面]

WORK SHOP

ちいさな生きもの研究所
in 太宰府

10/24 SAT 10:30-13:00
10/25 SUN 10:30-13:00
太宰府天満宮文書館



WONDER WATER



ひびのこづえ × ホワイトアスパラガス × 川瀬浩介
10/24 SAT 15:00-15:30
10/25 SUN 14:00-14:30/16:30-17:00
太宰府天満宮絵馬堂





WORK SHOP
ちいさな生きもの研究所in太宰府
10/24 SAT 10:30-13:00
10/25 SUN 10:30-13:00
太宰府天満宮文書館

WONDER WATER **閲覧無料**
ひびのこづえ×ホワイトアスパラガス×川瀬浩介
10/24 SAT 15:00-15:30
10/25 SUN 14:00-14:30/16:30-17:00
太宰府天満宮絵馬堂



[フライヤー中面]

[PERFORMANCE PROGRAM] 観覧無料

●WONDER WATER

あの二人が帰ってくる！美しい海の中を表現したダンスパフォーマンスは全国各地でも大人気！サーカスや大道芸、ダンスで活躍する谷口界とハチロウが、魚やクラゲ、イソギンチャク、海藻などのカラフルな衣装に身を包み、アクロバティックな身体表現とジャグリングで、幻想的な水中の世界を生き生きと描き出します。川瀬浩介の音楽が、その世界をより鮮やかに彩ります。

日時：10/24 (土) 15:00-15:30
10/25 (日) 14:00-14:30 / 16:30-17:00

場所：太宰府天満宮絵馬堂

パフォーマンス：ホワイトアスバラガス(谷口界、ハチロウ)
音楽：川瀬浩介 衣装：ひびのこづえ

谷口界 (たにぐちかい) サーカスパフォーマンス
1987年京都生まれ 沢入国際サーカス学校出身。
卒業後、小池博史『風の又三郎』森山剛次『サーカス』等に出演。
現代サーカスの演出家ジョン・スワルトヴァーゲルの作品にも参加。
Juggler ハチロウとのサーカスユニット「ホワイトアスバラガス」の演出も手掛ける。

ハチロウ (はちろう)
1991年大阪生まれ 12歳の頃にジャグリングに出会い高校卒業後、日本のサーカス学校や舞台芸術学校で培った技術を使い、独特のリズムでジャグリングを紡ぐ。ジャグリング、ダンス、演劇、様々な舞台や大道芸フェスティバル等ジャンルを越えて国内外で活動。

川瀬浩介 (かわせこうすけ) 作曲家・美術家
1970年 京都生まれ 東京育ち
02年、『Long Autumn Sweet Thing』を発表し美術家としてデビュー。
10年、第13回文化庁メディア芸術祭に代表作『ベアリング・グロックン II』が出品され話題に。
「あなたの心に眠る感動を呼び覚ますこと——それが私の使命です」

ひびのこづえ コスチューム・アーティスト
静岡県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。
コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、パレエ、映画、テレビ、展覧会など、多岐にわたる場で発表。毎日ファッション賞新人賞、賞生堂奨励賞受賞他、97年作家名を内藤こづえより改める。
NHK Eテレ「にほんこであそび」のセット衣装を担当。
野田秀樹作・演出の舞台衣装多数。
2020/11/11〜『星の王子さま』(KAAT 他) 衣装担当。
@hibinokodue

私は海が好きです。でもある時、海は上から見るだけではなく、海の中を体験することが大切だと知りました。どんなに綺麗に見える海も、潜ってみるとその海が生きているのか死んでいるのか解ります。

一見すると透明度が高く、美しく見える沖縄の海も、サンゴ礁が破壊され、魚も寄り付かなくなっている場所があります。一方、北の冷たい海は、泳ぎたいとはあまり思いませんが、夏のほんの少しの間潜ってみると、海藻がみずみずしく光を受け波に漂い、その周りには沢山の魚がいるその豊穡さに驚きます。

人類が平和に暮らしていくためには、海の中が美しいことが大切です。そのためには、子供たちにシュノーケルの道具をつけて海に潜ってもらい、実際に海の中を見てもらうことが一番ですが、まずはパフォーマンスを通して、海への興味を持ってもらうきっかけを作りたいと思っています。

そして同時に、私が海から受けたインスピレーションや驚き、発見、自然の中から発想した造形、人間の体の魅力や不思議を、目の前で直接感じてもらえる機会を作れたらと、願っています。

バルーンでふわふわと浮かぶような衣装と、重力を感じさせずに踊る、優れた身体能力を持ったパフォーマンスの表現が、生き生きと泳ぐ海の世界の生物たちを、目の前に生み出します。

また、このプロジェクトには、もう一つの願いも込められています。

小さなお子さんを抱えたお母さんたちは、劇場へ行く機会が少なく、多くの人は、子供向けの作品を見るのに留まっていますが、このパフォーマンスでは、子供や赤ちゃんが泣いたり声を出したりする当たり前の事を規制せず、その音をBGMとして捉えています。

子供の声は場の雰囲気を楽しく変え、その声で大人も笑顔になります。子育て中のお母さんも気にせずに夢中になれる場を作り、親子で感動の共有ができたらと願っています。

パフォーマンスと同時に開催するワークショップでは、海に住む生き物を調べ、自分で絵を描き形にします。親子で参加しても、個々で自分の作品を作ることでお互いの力を実感し、協力し合う楽しさを知る事ができます。そして出来た作品を胸につけた時には、初めて見るような様々な形の海の生き物が、自分たちの手から生まれたことに感動すると同時に、海を身近に感じることができるとでしょう。

大きな海が全ての生命のルーツであるように、ここでは新しい何かが生み出されていくことでしょう。

ひびのこづえ

[WORKSHOP PROGRAM]

●ひびのこづえちいさな生きもの研究所

舞台やテレビの仕事で衣装を作ったときに残ったきれいな生地や衣装の断片を使って、きれいな色の糸でチクチク縫いながら、それぞれちいさな生きものミニバッグを作ります。絵を描くことや縫い物が苦手でも大丈夫です。

日時：10/24 (土) 10:30-13:00
10/25 (日) 10:30-13:00

場所：太宰府天満宮文書館

各回定員 40名 対象年齢：5歳以上。
※小学生以下は保護者も一緒に参加ください。
見学のみ参加は不可。
子どもと保護者もそれぞれがつづつ作ります。
持ち物：筆記用具、色鉛筆、ハサミ (できれば布用) 必ず持参してください。
参加費：1500円 (税込・材料費込)
お願い：ご参加の際は、マスクの着用を必ずお願いします。当日 37.5度以上の発熱がある方、体調不良の方は参加をお控えください。
換気・消毒にご協力をお願いします。
申込方法：太宰府アートのたね (担当・牟田) までご連絡ください。
TEL/FAX 092-921-3048 mobile.090-4473-4864
mail. dazaifuartnotane@gmail.com

●ひびのこづえスペシャル SHOP オープン

ハンカチやアクセサリー、アニマルポーチなどいろいろなグッズが並びます。

太宰府天満宮文書館内 入場無料
24日・25日 9:30 ~ 16:30
どなたでもお入りいただけます。

[会場へのアクセス]

[お問い合わせ]
NPO 法人太宰府アートのたね 担当 牟田 090-4473-4864
dazaifuartnotane@gmail.com
web サイト http://dazaifu-artnotane.com/
Instagram dazaifu_artnotane
主催：NPO 法人太宰府アートのたね
特別協力：太宰府天満宮 後援：太宰府市教育委員会

昨年は「ダンス・ザ・イフク/太宰府ク」を開催

ダンス・ザ・イフク
太宰府ク

ひびのこづえの
コスチューム・アートが
太宰府で踊る

ダンス・ザ・イフク
太宰府ク

コスチューム展示会場：太宰府天満宮文書館
開催：2019/4/15(日)～4/27(土) 共4回開催

スペシャルSHOPオープン：太宰府天満宮文書館内
入場無料

パフォーマンス会場：九州国立博物館ミュージアムホール
4/16(土)・17(日) Humanoid LADY piece to peace
4/19(土)・14(日) FLY, FLY, FLY WONDER WATER

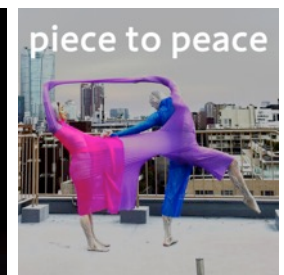
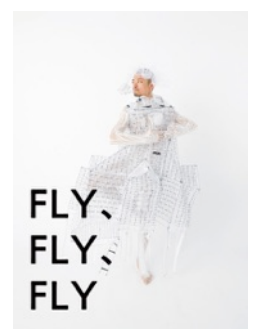
ワークショップ会場：九州国立博物館研修室
4/16(土)・17(日)・13(土)・14(日)
0100～1200 5歳以上参加可
12歳未満は必ず保護者同伴
12歳未満は必ず保護者同伴

主催：NPO法人太宰府アートのたね 後援：太宰府市教育委員会
特別協力：太宰府天満宮 後援：太宰府市教育委員会

DANCE THE IFUKU in Dazaifu | April 2019

太宰府でのイベント開催は、昨年2019年4月の「ダンス・ザ・イフク/太宰府ク」以来、2度目の開催となります。本来は今年2020年7月に開催予定でしたが、今回の10月に延期となりました。

▼ダンス・ザ・イフク/太宰府ク
<https://dancetheifuku.tumblr.com/>



[PERFORMANCE PROGRAM] 観覧無料

WONDER WATER

ひびのこづえ × ホワイトアスパラガス × 川瀬浩介
10/24 SAT 15:00-15:30
10/25 SUN 14:00-14:30/16:30-17:00
太宰府天満宮絵馬堂

日本
海と日本
PROJECT



[PERFORMANCE PROGRAM] 観覧無料

● WONDER WATER

あの二人が帰ってくる！美しい海の中を表現したダンスパフォーマンスは全国各地でも大人気！サーカスや大道芸、ダンスで活躍する谷口界とハチロウが、魚やクラゲ、イソギンチャク、海藻などのカラフルな衣装に身を包み、アクロバティックな身体表現とジャグリングで、幻想的な水中の世界を生き生きと描き出します。川瀬浩介の音楽が、その世界をより鮮やかに彩ります。

日時：10/24（土）15:00-15:30
10/25（日）14:00-14:30/16:30-17:00
場所：太宰府天満宮絵馬堂

パフォーマー：ホワイトアスパラガス（谷口界、ハチロウ）
音楽：川瀬浩介 衣装：ひびのこづえ

谷口界（たにぐちかい）サーカスパフォーマー

1987年京都生まれ 沢入国際サーカス学校出身。卒業後、小池博史『風の又三郎』森山開次『サーカス』等に出演。現代サーカスの演出家ジョアン・スワルトヴァゲールの作品にも参加。juggle「ハチロウとのサーカスユニット“ホワイトアスパラガス”の演出も手掛ける。

ハチロウ（はちろう）

1991年大阪生まれ 12歳の頃にジャグリングに出会い高校卒業後、日本のサーカス学校や舞台芸術学校で培った技術を使い、独特のリズムでジャグリングを紡ぐ。ジャグリング、ダンス、演劇、様々な舞台や大道芸フェスティバル等ジャンルを越えて国内外で活動。

川瀬浩介（かわせこうすけ）作曲家・美術家

1970年 京都生まれ 東京育ち

02年、《Long Autumn Sweet Thing》を発表し美術家としてデビュー。10年、第13回文化庁メディア芸術祭に代表作《ベアリング・グロツケン II》が出展され話題に。「あなたの心に眠る感動を呼び覚ますこと——それが私の使命です」

ひびのこづえ コスチューム・アーティスト

静岡県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビ、展覧会など、多岐にわたる場で発表。毎日ファッション賞新人賞、資生堂奨励賞受賞他、97年作家名を内藤こづえより改める。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当中。野田秀樹作・演出の舞台衣装多数。2020/11/11～「星の王子さま」（KAAT他）衣装担当。

Instagram @hibinokodue

<https://www.instagram.com/hibinokodue/>

[WONDER WATER 過去の開催の写真]

過去に開催された「WONDER WATER」の写真です。
使用していただける際には、下記のように、写真の下に撮影者名を記載してください。



写真：石川直樹



写真：出口敏行



写真：出口敏行



写真：出口敏行

[WORKSHOP PROGRAM]

WORK SHOP
ちいさな生きもの研究所
in 太宰府

10/24 SAT 10:30-13:00
10/25 SUN 10:30-13:00
太宰府天満宮文書館



[WORKSHOP PROGRAM]

●ひびのこづえちいさな生きもの研究所

舞台やテレビの仕事で衣装を作ったときに残ったきれいな生地や衣装の断片を使って、きれいな色の糸でチクチク縫いながら、それぞれちいさな生きものミニバッグを作ります。絵を描くことや縫い物が苦手でも大丈夫です。

日時：10/24（土）10:30-13:00

10/25（日）10:30-13:00

場所：太宰府天満宮文書館

各回定員40名

対象年齢：5歳以上。※小学生以下は保護者も一緒にご参加ください。見学のみの参加は不可。子どもと保護者もそれぞれが一つずつで作ります。

持ち物：筆記用具、色鉛筆、ハサミ（できれば布用）必ず持参してください。

参加費：1500円（税込・材料費込）

お願い：ご参加の際には、マスクの着用を必ずお願いします。

当日37.5度以上の発熱がある方、体調不良の方は参加をお控えください。換気・消毒にご協力をお願いいたします。

申込方法：太宰府アートのたね（担当・牟田）までご連絡ください。

TEL/FAX 092-921-3048 mobile.090-4473-4864

mail. dazaifuartnotane@gmail.com

●ひびのこづえスペシャルSHOPオープン **入場無料**

ハンカチやアクセサリ、アニマルポーチなどいろんなグッズが並びます。

太宰府天満宮文書館内

入場無料 24日・25日 9:30～16:30

どなたでもお入りいただけます。

[会場へのアクセス]

〒818-0117 福岡県太宰府市宰府4丁目7番1号

[お問い合わせ]

NPO法人太宰府アートのたね 担当牟田 090-4473-4864

dazaifuartnotane@gmail.com

webサイト <http://dazaifu-artnotane.com/>

Instagram https://www.instagram.com/dazaifu_artnotane/

Twitter <https://twitter.com/artnotane>

Facebook : <https://www.facebook.com/dazaifuartnotane/>

主催：NPO法人太宰府アートのたね

特別協力：太宰府天満宮

後援：太宰府市教育委員会



私は海が好きです。
でもある時、海は上から見るだけでなく、
海の中を体験することが大切だと知りました。
どんなに綺麗に見える海も、潜ってみるとその海が
生きているのか死んでいるのか解ります。

一見すると透明度が高く、美しく見える沖縄の海も、
サンゴ礁が破壊され、魚も寄り付かなくなっている場所があります。
一方、北の冷たい海は、泳ぎたいとはあまり思いませんが、
夏のほんの少しの間に潜ってみると、
海藻がみずみずしく光を受け波に漂い、
その周りには沢山の魚がいるその豊穡さに驚きます。

人類が平和に暮らしていくためには、海の中が美しいことが大切です。
そのためには、子供たちにシュノーケルの道具をつけて海に潜ってもらい、
実際に海の中を見てもらうことが一番ですが。
まずはパフォーマンスを通して、
海への興味を持ってもらうきっかけを作りたいと思っています。

そして同時に、私が海から受けたインスピレーションや驚き、発見、
自然の中から発想した造形、人間の身体の魅力や不思議を、
目の前で直接感じてもらえる機会を作れたらと、願っています。

バルーンでふわふわと浮かび漂う衣装と、
重力を感じさせずに踊る、優れた身体能力を持ったパフォーマンスの表現が、
生き生きと泳ぐ海の世界の生物たちを、目の前に生み出します。

また、このプロジェクトには、もう一つの願いも込められています。

小さなお子さんを抱えたお母さんたちは、劇場へ行く機会が少なく、
多くの方は、子供向けの作品を見るのに留まっていますが、
このパフォーマンスでは、子供や赤ちゃんが泣いたり声を出したりする
当たり前の事を規制せず、その音をBGMとして捉えています。

子供の声は場の雰囲気を楽しく変え、その声で大人も笑顔になります。
子育て中のお母さんも気にせず夢中になれる場を作り、
親子で感動の共有ができたらと願っているのです。

パフォーマンスと同時に開催するワークショップでは、
海に住む生き物を調べ、自分で絵を描き形にします。
親子で参加しても、個々で自分の作品を作ることでお互いの力を実感し、
協力し合う楽しみを知ることができます。
そして出来た作品を胸につけた時には、
初めて見るような様々な形の海の生き物が、
自分たちの手から生まれたことに感動すると同時に、
海を身近に感じる事ができるでしょう。

大きな海が全ての生命のルーツであるように、
ここでは新しい何かが着実に育っていくことでしょう。

ひびのこづえ



取材申込用紙

取材を希望する

取材ご希望日時： 月 日 () 時頃

ひびのこづえへの取材を希望する

その他相談あり

VTRカメラ：あり／なし

スチール：あり／なし

取材参加人数： 名

媒体名／アカウント名：

URL：

放送・掲載予定日：

御社名：

部署名：

代表者様名：

携帯電話：

メール：

その他ご要望：

【お問い合わせ先】

NPO法人太宰府アートのたね 広報担当：牟田（むた）

〒818-0101 福岡県太宰府市観世音寺6-12-18

TEL：090-4473-4864 FAX：092-921-3048

メール：dazaifuartnotane@gmail.com

<http://dazaifu-artnotane.com/>

【プレスリリース配信元】

株式会社ワイズアップ 担当：出口（でぐち）

電話：090-8330-0330 メール：deguchi@wiseup.co.jp

<http://fukuokano.net/news/pressrelease.html>